

家庭学習の手引き（臨時休校用）

家庭学習の充実を図るために～自ら学ぶ子をめざして～

令和2年 藤井寺北小学校

日頃より本校の教育活動にご協力いただき、ありがとうございます。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、子どもたちは家庭での学習を余儀なくされています。その中で、保護者の皆様にご協力いただき、子どもたちは日々の学習に取り組んでいることと思います。新型コロナウイルスの感染拡大の影響はまだ予断を許さない状況で、学校再開まで引き続き家庭学習をお願いすることとなります。そこで、この手引きを活用していただければ幸いです。

本校では子どもたちの主体的な学びを育て、「自ら学ぶ子」を育てるための学習活動を目標としています。子どもたちが一番安心して生活できる家庭で、安定した生活リズムの中、毎日継続して学習に取り組むことが大変重要であると考えています。このプリントには家庭学習の大切さや家庭での時間の使い方について、学習時間のめやすや学習内容の特徴、学習の基本や家庭での援助など、学年に応じた家庭学習の在り方を具体的に示しています。家庭での約束を家族で話し合っただけであればと思います。

※先日、取りに来ていただいた教科書等を積極的に日々の学習に活用して下さい。

基本的な生活習慣を身につけましょう

1 日の生活のリズムをつかむために・・・

- 早寝早起き
- 朝食を含めた規則正しい食事
- 朝の排便

家庭の学習環境を整えましょう

家庭学習にふさわしい環境とは・・・

- 決めた時間にする。
- 決めた場所でする。
- テレビを消す。
- その場所の整理整頓をする。

低学年（1・2年生）・・・基本的な学習習慣を身につけましょう

学習内容や方法を子どもと一緒に決めましょう。

学習する際に気を付けること。

家庭学習のめやす
30分を4回
(読書を含む)

- ・正しい姿勢
- ・鉛筆の正しい持ち方
- ・書き順等

また、「できた」を褒めることによって興味・関心を引き出し、意欲を高める。

学習の特徴

- 45分を1くくりとした授業の中で「読み、書き、計算」などの基礎的・基本的な内容を学習する。
- 繰り返し練習することで力がつく学習内容がたくさんある。
- 生活と結びついた学習が多く、具体物を使ったり、実際に体験したりする学習が中心となる。

家庭での援助

- 学習を始める前にテレビ等を消し、机の上を整理整頓するなど環境を整える。
- 学習時間を決め、家庭学習をする時はできれば近くにいてあげる。
- できるだけ毎日、やり終えた課題の確認をしてあげる。
- 家族と一緒に家庭の中での役割を考え、積極的にお手伝いをするなどの生活経験を増やす。

家庭学習の内容

●国語

(音読)・楽しみながら読む。

- ・句読点(「、」や「。」)に気をつけて、すらすら読めるよう練習する。
- ・毎日続けて練習する。お家の方が音読を聞いて、感想を伝えるのも子どもの励みになります。

(漢字・ひらがな・カタカナ)

- ・書き順や文字の形に気をつけて書く。
- ・正しい姿勢で、ていねいにゆっくり書く。

(読書)・楽しんで読む。(子どもの興味や関心、学年に応じた本をまわりに置いたり、読み聞かせをしてあげたりすることも、読書の習慣につながります。)

●算数

- ・ゆっくり正確に計算できるように、正しい計算手順を確実に身につける。
- ・正しく計算できるようになれば、徐々に速くできるように練習する。
- ・間違えた問題は必ず見直し、もう一度やり直す。

●図工・生活

- ・折り紙や色塗り、粘土などをする。
- ・近所を散歩したりして、季節を感じる機会を持つ。

●その他

- ・定規を使う習慣をつける。
- ・楽しかったことやうれしかったことを自分の言葉で絵日記や日記に書く。
- ・家のお手伝いをする。
- ・なわとびなどの体力作りをする。

中学年（3・4年生）・・・自主的な学習習慣を身につけましょう

家庭学習のめやす
45分4回
(読書も含む)

自立心が芽生えてくるとともに、自分でやろうとすることが多くなり、「やる気」や「根気」が育つ時期です。計画に則って学習を進めることで達成感を味わうことができます。そのため、学習内容や方法を子どもと一緒に決め、自信をもたせたり、意欲を高めたりするように励ましましょう。

学習の特徴

- 社会や理科、総合的な学習の時間が始まり、学習する内容が大きく広がる。
- 国語辞典や漢字辞典、地図帳などの使い方を学び、自分で調べる学習をすることが多くなり、自学自習の基礎を学ぶ。
- 算数では、四則演算（＋、－、×、÷）などの基礎・基本を徹底して学ぶとともに、分数や小数などの抽象的な内容も学ぶようになる。

家庭での援助

- 家族のあたたかい助言や励ましの言葉でやる気を起こします。やり終えた課題の点検をし、励ます。
- 自分から机に向かう姿勢を育て、集中して取り組む習慣をつけさせる。
- 学習をする前に、学習する場所の整理整頓、自分で今日の課題の確認をさせ、必ずやりきらせる。

家庭学習の内容

- 国語
 - (音読)・毎日音読する習慣を身につける。
 - ・文章を正確に読むことができるようにする。
 - (漢字)・正しい書き順で、正確に書く。
 - ・とめ、はね、はらいに気をつけて、丁寧に繰り返し練習する。
 - (言葉)・国語辞典や漢字辞典を手元に置き、使い方に慣れる。わからなければ、何回も繰り返し調べる。
 - (読書)・いろいろな種類の本を選んで読む。
- 算数
 - ・かけ算や割り算など正しい計算手順が身につくよう、毎日練習する。
 - ・筆算は定規を使う。
 - ・三角定規や分度器、コンパスなどが正確に操作できるように繰り返し練習する。
- その他
 - ・自分の苦手なところや、計算、漢字の練習をする。
 - ・日記や作文など書く機会を増やす。
 - ・ローマ字に触れる機会を増やす。

高学年（５・６年生）・・・自学自習の習慣を身につけましょう

家庭学習のめやす
45分を4～5回
(読書も含む)

生活習慣を見直し、計画的に学習を進めることが重要です。また、中学校へ進学した後の生活に対する意識も高めていきたい時期です。学習に対する意欲や興味・関心を高めるために、家族の方の言葉かけが大切になります。目標を決めて、努力できるように、あたたかく見守りながら励ましましょう。

学習の特徴

- 学習内容が多くなり、論理的な内容や抽象的な思考を伴う学習が増える。
- 筋道を立てて考える力や、広い視野で物事を見る力が必要になる。
- 家庭科の学習が始まり、衣食住の基礎・基本を学ぶ。
- 主体的な学びを通して、考えを広げ、深めることができる。

家庭での援助

- 考える力が伸び、自我が目覚め、自分の考えを強く主張するようになります。「やればできる」という気持ちをもたせ、子どもの自尊心を育てるように、認めたり励ましたりする。
- 家族の一員として役割を決め、家庭科などで学習した内容を生活の中で実践したり、いかしたりできるようにする。
- 学習する場所を決め、整理整頓し、計画を立てて学習が進められるようにする。
- 社会の出来事や時事問題に興味をもたせるため、ニュースや新聞に触れる機会を作る。

家庭学習の内容

- 国語
 - (音読)・情景を思い浮かべながら自分の考えが表現できるように読むなど、自分のめあてを決めて練習する。
 - ・詩や俳句などを暗唱したり、朗読したりする。
 - (漢字)・漢字の構成や字形を意識して練習する。
 - ・短文作りなどを通して、漢字を使えるようにする。
 - (言葉)・国語辞典や漢字辞典を積極的に使い、言葉の意味や使い方を学ぶ。
 - (読書)・いろいろな種類の本を選んで読む。
- 算数
 - ・よく間違える計算は、繰り返し練習する。筆算は定規を使う。
 - ・答えの確かめを自分でできるようにする。
 - ・今までに学習した内容の教科書やノートを見返して復習する。
- 社会
 - ・都道府県や県庁所在地を覚える。
- その他
 - ・日記や自主勉強など、文章を書く機会を増やす。
 - ・学習した内容を復習し、家庭生活の中で実践したり、生活の中にいかしたりできるようにする。
 - ・自分で課題を見つけ、実験や観察などをする。
 - ・ニュースを観たり、新聞を読んだりする。

家庭学習に使えるようなサイト名

かいとうねこびー

<http://www.nekopy.com/>

Honda Kids

<https://www.honda.co.jp/kids/>

ちびむすドリル

<https://happylilac.net/syogaku.html>

ドリル 出木杉君

<http://dorilu.net/>

ぷりんときっず

<https://print-kids.net/>

さんすうプリモン

<http://www.ed2.city.yamato.kanagawa.jp/archive/primon/>

Drills

<https://www.drills-app.com/>

学習プリントドットコム

<https://学習プリント.com/>